

専用トルクレンチについて

トルクレンチの必要性について：

Legacy™には、専用のトルクレンチがラインナップされています。

コンポーネントの締結を十分、且つ正確なトルクで行うために使用します。

特にスクリュー固定式アバットメントは1ピース構造であるため、ねじ込むトルクにより高さが変わります。

可能な限り高い精度が求められる作業ですので、技工サイドでも使用されることをお勧めいたします。



N（ニュートン）とは力の単位で、質量 1kg 重の物体にはたらいて 1メートル毎秒毎秒の加速度を生じさせる時の力です。

例えば、

1kg 重 =9.8N 9.8N≒10N

ですので、10Ncm とは 1kg 重（約 10N）の力で 1cm 移動させる仕事量です。

口腔内においてドライバーツールを手指で回転させ再現できるトルクは、せいぜい 10Ncm までで、

20Ncm、30Ncm となると手指での再現はほとんど不可能になります。

インプラントコンポーネント（アバットメント等）を締結する際、少なくとも 20Ncm は必要であるため、トルクレンチが必要になります。

首折れ式トルクレンチのメンテナンスについて：

補綴コンポーネントの締結に使用するトルクレンチ（TW20、TW30）は、内部のスプリングにより 20 または 30Ncm 以上の負荷がかかると首が折れる構造になっております。

常に正確なトルクコントロールを行うためにも、トルクレンチ内部のスプリングの緩みや錆びには十分に注意してください。

使用後のメンテナンスとして、超音波洗浄器を使用しますとスプリングの緩みの原因になります。またオートクレーブ滅菌につきましても内部の乾燥を十分に行わないと錆びの原因になります。

※錆防止と正常な動作のために注油を行ってください。

※滅菌は首折れ状態でかけます。